

542SSTS

取り付け説明書

ご使用、お取り付けの前に必ずお読みください。

- ・本製品はステアリング交換時、純正ステアリングスイッチを移植するステーキットです。上記以外のご使用は行わないでください。
- ・本製品は弊社ノーマルボスに適合するよう設計されています。ショートボスには適合いたしません。
- ・誤った取り付けや取り扱いによる車両等の破損、怪我、又は事故等を起こされた場合、並びに取り付け時の部品損傷、怪我には、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・ステアリングは重要保安部品に該当しますので、しかるべき知識、技術をお持ちのカーショップや販売店でお取り付けください。
- ・事故等、強い衝撃時には本製品により運転者に損傷を及ぼす危険があります。取り扱いに十分ご注意ください。

内容物

- ① ベース ×1
- ② ウイング LH ×1
- ③ ウイング RH ×1
- ④ グロメットブッシュ ×2
- ⑤ サラCAP ボルト M5×10 ×4
- ⑥ CAP ボルト M3×14 ×4
- ⑦ ステアリング取付ネジセット
サラCAP ボルト M5×20 ×6
六角ボルト M5×20 ×6
- ⑧ ボスカバー ×1
- ⑨ 変換ハーネス ×1



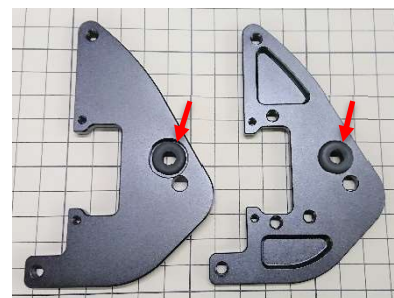
取付説明

- 1、純正ステアリングから左右のスイッチ及び配線を取外してください。
純正部品の取外しは整備解説書に従って行ってください。
- 2、⑧ボスカバーに純正スイッチハーネスを組付けてください。
8極カプラーをカバー小穴、6極カプラーをカバー大穴に内側より通します。
※カプラーを通しにくい場合はカバー上部を变形させてください。
- 3、ボスカバーをボス本体に取付けると同時に純正ハーネス 12 極カプラーをスパイラルケーブルに接続し、ホーン+線をボス内部に引き込みます。
ボスカバーは小穴を 9 時方向、大穴を 3 時方向にして取付けてください。
オートクルーズのハーネスはボス本体とカバーの間に収めるか、ボス内部に収めてください。
ボスカバーが車両側部品と干渉する場合は、はさみ等でカットして使用してください。

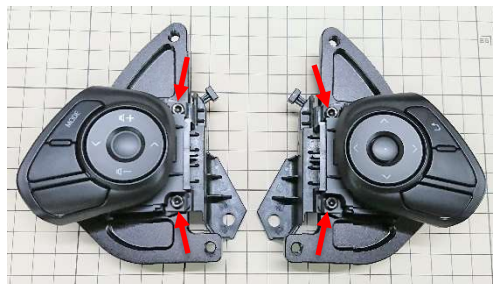


裏面に続く

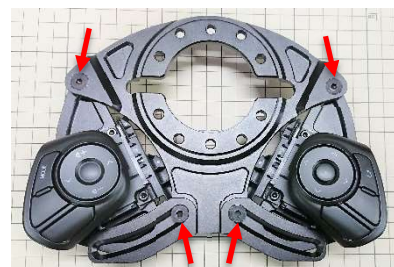
- 4、②③ウイング RH、LHに④グロメットブッシュを取付けます。
表、裏面共にしっかりと組み込まれている事を確認してください。



- 5、スイッチ裏側の太いピンをグロメットブッシュに差し込み、⑥CAP ボルト M3×14 でスイッチとウイングを固定してください。
※ピンを差し込む際、グロメットブッシュがめくれぬよう、ゆっくりと差し込んでください。



- 6、①ベースと②③ウイングを⑤サラ CAP ボルト M5×10 で仮締めしてください。



- 7、左右それぞれスイッチハーネスとスイッチを接続します。
8、純正ホーンハーネス+線に⑨変換ハーネスを接続します。



- 9、取付ステアリングに合わせウイングの位置を決め、6、で仮締めした⑤サラCAPボルトM5×10を4本増し締めしてください。

- 10、ボス→ベース→ホーンリング(注1)→ステアリングの順に重ね、⑦M5×20で共締めします。(別紙展開図参照)
取付ステアリングの形状により、サラCAPボルトもしくは六角ボルトのいずれかを使用してください。

注1

MOMO サイズのホーンボタンを使用する場合はホーンリングを使用します。
NARDI サイズのホーンボタンを使用する場合はホーンリングを使用しません。
ホーンリングはボスに付属してある物を使用してください。

- 11、ホーンボタンに⑨変換ハーネスを接続し、ホーンボタンを取付けます。

- 12、各機能の作動確認をして作業終了になります。



展開図

